

合気道

守央書

Vol. 23

令和3年 新年あけましておめでとうございます。

全日本合気道連盟広報

JAPAN AIKIDO FEDERATION (JAF)

◆発行日：令和3年1月12日（火）

◆発行：全日本合気道連盟
〒162-0056

東京都新宿区若松町17番18号
（公財）合気会内
TEL 03-6457-3315

◆発行人：尾崎 响

◆編集責任者：林 典夫

2P (公財)合気会 令和3年度年間スケジュール
全日本合気道連盟 令和3年度年間スケジュール
理事長 新年の挨拶

3P 田辺市立武道館・植野盛平記念館 開館式

4P 武道功労者並びに武道優良団体表彰

5P 連盟各団体 今年の抱負

9P 富山県合気道連盟 地域社会指導者研修会

10P 連盟役員 年男・年女今年の抱負

(公財)合気会 令和3年度 年間スケジュール

月 日	行 事 内 容	場 所
1月 9日(土)	全国道場・団体連絡会議	合気道本部道場
1月10日(日)	合気会鏡開き式	合気道本部道場
2月13日(土)~14日(日)	中学校武道授業指導法研究事業	日本武道館研修センター
4月26日(月)	開祖、吉祥丸二代道主を偲ぶ会	合気道本部道場
4月29日(木)	合気神社例大祭	合気神社
5月15日(土)	第58回 全日本合気道演武大会	高崎アリーナ
8月18日(水)~19日(木)	学校合気道実技指導者講習会	合気道本部道場
8月27日(金)	第19回 全国高等学校合気道演武大会	愛知県武道館
10月13日(水)~15日(金)	第13回 国際合気道大会(会議のみ)	オリンピック記念青少年総合センター
10月16日(土)	合気道本部道場創建90周年 (公財)合気会設立認可80周年記念祝賀会	京王プラザホテル
11月 5日(金)~7日(日)	第8回 全国合気道指導者研修会	日本武道館研修センター
11月27日(土)	第60回 全国学生合気道演武大会	日本武道館

全日本合気道連盟 令和3年度 年間スケジュール

月 日	行 事 内 容	場 所
4月20日(火)	常任理事会	合気道本部道場 会議室
5月14日(金)	常任理事会、理事会、評議員会	高崎アリーナ 会議室
5月15日(土)	第58回全日本合気道演武大会	高崎アリーナ
7月 予 定	常任理事会	合気道本部道場 会議室
9月 予 定	常任理事会	合気道本部道場 会議室
11月 7日(日)	愛知県合気道連盟 創立10周年記念	名古屋ガイシホール
11月13日(土)~14日(日)	全東北合気道連盟演武会・講習会	岩手県営武道場
11月14日(日)	第18回全日本合気道連盟講習会	岩手県営武道場
12月 予 定	常任理事会	合気道本部道場 会議室

新年の御挨拶



全日本合気道連盟
理事長 尾崎 响

明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては御家族の皆様とご一緒に、新しい年をお健やかに迎えられた事と御慶び申し上げます。

お陰様をもちまして全日本合気道連盟は、苦勞はあったものの大過なく新年を迎える事が出来ました。これもひとえに合気道道主・植芝守央道主先生はじめ(公財)合気会役員の皆様、師範の皆様、そして関係者の皆様のご指導があったからであります。心から厚く御礼申し上げます。また、全日本合気道連盟の皆様には平素、連盟の諸々の事業活動に対して御理解と御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年は世界はもとより日本国内にコロナが蔓延し、かつて無い影響を受けました。手厚い治療の甲斐無くお亡くなりになられた皆様様に心からの哀悼の意を表しますとともに、今尚、病床にある皆様に対して、心から御見舞いを申し上げる次第であります。同時に日夜、医療現場で治療に全身、全霊を傾けて下さっている医師、看護師さんをはじめ医療従事者の皆様方に、

最大の敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

全日本合気道連盟も昨年は、各地で演武大会はじめ講習会、周年行事、地域社会指導者講習会、全国指導者研修会等が中止となりました。曆を重ねる日々の中でコロナの終息を期待しましたが、好転の兆しは見えず、苦境に立たされる結果となりました。新しい年の行事予定が未だに立たず、苦勞している団体が多く有る事も事実です。

私達は開祖・植芝盛平翁、植芝吉祥丸・二代道主、植芝守央・現道主の御心を鏡として修行し、正しい合気道を後世に伝えてゆく責務があります。

天は私達に試練を与えました。私達はこの難局をどうしても乗り越えなければなりません。今一度、基本的な感染対策を徹底するとともに、各自が命を守る行動を取らなければなりません。

新しい年がコロナに打ち勝ち、希望の持てる年になって欲しいと念願しています。本年も宜しく御願ひ申し上げます。

竣工式 田辺市立武道館 植芝盛平記念館

令和二年十月に新しく完成した田辺市立武道館(以下、新武道館)及び植芝盛平記念館竣工式は十月二十四日に、扇ヶ浜沿いに新設された新武道館正面玄関前広場にて執り行われた。

同時に植芝盛平記念館の名誉館長として横芝守央道主が田辺市より任命され、委嘱状の授与も行われた。

竣工式には田辺市議会議員を始め、建設関係、各武道関係者ら約五十名が出席し、合気道関係者として、植芝充央本部道場長(道主の代理)、尾崎响全日本合気道連盟理事長、九家隆熊野本宮大社宮司、和歌山県合気道連盟会長らが出席した。

竣工式では真砂充敏田辺市長が「田辺市立武道館並びに植芝盛平記念館が関係の皆様のご臨席の下に無事に竣工式を迎えることが出来ました。改めて、本日を迎えられることに、関係各位の皆様が心から感謝を申し上げます。旧武道館は昭和四十六年に当時の団体関係に当たり整備された施設であります。築五十年近くが経ち、数年前より三万を超える多くの市民の皆様から建て替えのご要望をいただいております。その声に応える形で、様々な検討を重ね、この場所に新武道館を建てることとなりました。この場所の建設に関しましては、田辺市三偉人として武蔵坊弁慶、世界的な博物学者の南方熊楠、そして合気道創始者の植芝盛平がおります



が、ご存じのようによりにはゆかりの世界遺産である関鶴神社、南方熊楠には顕彰館がございます。この二つから大きく離れることなく、同時にこの二つと中心市街地を囲うようにと考え、更



が、田辺市だけでなく、近隣の地域の武道の普及振興に大きな力となることを確信しております。更に新武道館内に植芝盛平記念館を併設して

にこの扇ヶ浜は日本夕日百選に選ばれる景勝地でもあることを決め手の一つとして挙げております。また、この新武道館は耐震基準に満たして十分な満たしてあり、津波災害時に、沿岸部で万が一逃げ遅れた時には避難所としても利用できるように建築を致しました。

コロナ禍で竣工式の規模縮小を余儀なくされましたが、世の中には小さく生んで大きく育てるという言葉もあるように、本日出席の皆様のお力をお借りしながら、新武道館を大きく育てていきたいと思っております」と述べた。続いて来賓として安達克典田辺市議会議長、宮崎泉和歌山県教育長より祝辞が述べられた。

次に植芝道主へ植芝盛平記念館名誉館長の委嘱状授与が行われ、真砂市長より道主の代理で出席された植芝本部道場長に委嘱状が授与された。植芝本部道場長は名誉館長挨拶として「今日を迎えられますのも、真砂市長並びに田辺市の皆様のご尽力によるものと、心より感謝申し上げます。この新武道館建設が、田辺市だけでなく、近隣の地域の武道の普及振興に大きな力となることを確信しております。更に新武道館内に植芝盛平記念館を併設して

は、合気道の道統を継ぐ者として、また孫としても大変嬉しく、名誉なことと感じております。

植芝盛平翁の記念館設立は、合気道の修業者にとって長年の望みであり夢でもありました。関係者の皆様に感謝の気持ちで一杯です。この度、植芝盛平記念館の名誉館長にご推挙いただき、大変光栄と思っております。今後は更なる武道発展のために尽力させていただきますとの思いを新たにしました。現在の合気道の広がりを考えると、今後増々、開祖誕生の地である田辺市を大切に、開祖植芝盛平翁が創始した合気道を正しく顕彰していくことが大切だと思っております。この新武道館がこれから世界中の合気道修業者にとって大切な場所になつていくことを願っております。新武道館の竣工を機に、田辺市の増々の発展をお祈り申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます」と植芝道主の挨拶を代読した。

続いて真砂市長、安達議長、宮崎和歌山県教育長、佐武正章田辺市教育委員会教育長、植芝本部道場長、尾崎全日本合気道連盟理事長によるテーブルカットが行われた。

記念館は開祖の功績と合気道の普及発展の歴史を紹介する「顕彰・功績ウォール」、開祖の書や遺品などゆかりの品を展示する「翁ゆかりの品展示」、札や足摺きなどが体験できる「合気道体験映像」、ソファに座りリラクゼーションながら「気・心・体」をイメージした開祖の写真や書が投影されたスクリーンを眺める「気・心・体サークル」など他にも開祖に関連する書籍が読める等様々なブースやコーナーが設置されている。

武道功労者並びに武道優良団体表彰

武道の九団体と(公財)日本武道館で組織されている日本武道協議会による、令和元年武道功労者並びに武道優良団体が表彰された。

これは長年にわたり全国又は地域において武道の普及、振興に寄与した個人と団体を対象にするもので、合気道では武道功労者として五味田聖二(田辺道場長、武道優良団体として静岡県合気道連盟)が表彰された。

本来ならば日本武道館の鏡開き式の表彰が、オリンピックの改修工事のため延期。十月の世界武道祭で行う予定であった。しかしそれもコロナ禍のために、郵送にて表彰されるものになったものである。

武道功労賞表彰

田辺道場



道場長
五味田 聖二

この度、武道功労賞の栄に浴し、誠にあ

りがたく、ご推挙賜りました合気道道主植芝守央先生に感謝申し上げます。
昭和二十八年に開祖植芝盛平大先生にご指導いただいたから六十五年、昨日のごように思い出されます。

今回のこの受賞を一層の励みとし、合気道の発展の為に頑張りたいと思います。

田辺市では中学校の体育授業において武道が必修化されたことに伴い、田辺市教育委員会合気道の導入に取り組んでおり、今は六校の学校で実施しております。

海外から年間四百人以上の道友達がご来参りに来られて、帰りに田辺道場で稽古しております。大先生の厳しい指導のおかげで皆様と稽古を共に出来ることは光栄に思います。田辺市では、植芝盛平翁を名誉市民として、翁の遺業と功績を後世に伝えていく為、植芝盛平翁記念武道館が完成しました。より多くの方に翁先生の事を知って頂ければ幸いです。

開祖は常々「合気道は無限に向かって進歩している」と申しておりました。開祖植芝盛平大先生、吉祥丸二代道主、守央現道主に亘ってお仕えでき、私にとって無上の喜びであります。ありがとうございます。

武道優良団体表彰

静岡県合気道連盟



理事長
石原 克博

この度、道主先生のご推挙により武道優良団体を拝受致しました。身に余る光栄に存じています。静岡県連に携わりご支援頂いた皆様方に深く感謝し、御礼を申し上げます。次第でございます。コロナ禍で先

の見えない中に於いての受賞だけに静岡県合気道愛好家にとりましてどれだけ勇気を与えて頂いたか計りしれません。ある意味、強く記憶に残る県連の慶事だとも思います。

県連役員が講習会等を立案計画しても参加者がいなければその行事は成り立ちません。その様な意味でもこの度の受賞は県連各理事の皆様はもちろんの事、各行事に「参加」ご協力頂いた県連加盟団体会員の皆様へのご褒美だと認識しております。

そしてこの度の栄誉ある受賞を開係者の皆様と感動を共有致したく、コロナ禍ではありますがその手段を今模索中でありま

静岡県合気道連盟はまだ未熟な組織です。関係者及び県連理事、加盟団体会員のご支援ご協力をお願いし、この度の受賞を期に確固たる組織に成長するべく県連理事一同努力を惜しまないつもりであります。

県連の役目は日々の稽古を大切にして居る加盟団体の運営及び、技の向上等々の手助けを行う事も大切だと考えております。その為にも合気会本部、全日本合気道連盟、そして全国の合気道関係者の皆様の益々のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。又、静岡県合気道連盟が斯道発展の一隅を照らす存在になる事を目標とし、活動して行く事がこの度の受賞の恩返しと考えます。

最後にこの度の栄誉ある受賞に恥じる事がなき様、県連の団結と友好の更なる高みを目指し、役員一同努力を致す事をお願い申し上げます。



秋田県合気道連盟 会長 松田 健一

令和二年は新型コロナウイルスの感染拡大に始まり、今日でもなおその終息の姿は見えません。感染の拡大を防ぐには我々個々人も道場での稽古中を含め、日々言われている基本的な感染予防を油断せずにきちんと行うことが一日でも早い終息につながるのだと思います。



宮城県合気道連盟 会長 白川 勝敏

「日々の稽古が普通にできること」が当たり前ではないということに肝に銘じ、感謝の心を忘れることなく、制約の多い中今できることを着実に実行していきたいと思っています。先ずは県内加盟団体の結びつきを強化し県連盟を充実させ合気道の普及発展に貢献できるように努めてまいります。



岩手県合気道連盟 会長 日高 浩

新型コロナウイルス禍の中、本県は、昨年延期となった「全東北合気道演武大会」の主管県です。コロナ禍を乗り越え、「みちのく合気」の更なる充実・発展をめざし、「がんばろう岩手」を合い言葉に一層、努力します。皆様の益々の栄誉を御祈念申し上げます。



青森県合気道連盟 会長 田邊 孝美

コロナ禍で稽古も思うように進まず、各道場も工夫を凝らし、休みの時は自宅で自主稽古や合気道関連本の読書の推奨など、社会情勢に合った別の角度からの合気道探求を推しすすめたいと思います。個人的には有名師範の本を読み返し、生き様を勉強したいと思っています。



北海道合気道連盟 会長 兼平 民洋

どのような状況になろうと、開祖が示された、合気道とは「気育、知育、徳育、体育、それに常識の涵養」を心掛ける心身鍛錬の道であるとする不動の道標を、あらためて胸に刻み、各道場の指導者・道友が、互いに尊重し、共に少しずつでも成長できる年になればと考えています。



群馬県合気道連盟 会長 湯浅 康平

昨年七月、公共施設の閉鎖が解除され、稽古が再開できた時、体中の細胞が生き返ったような感動を受けました。本年は連盟各支部の人たちとの交流、親睦をより活発にし、合気道の素晴らしさを改めて感じられる年に行きたいと思っています。



栃木県合気道連盟 理事長 牛木 陽二

本年は、昨年開催できなかった地域社会指導者研修会を実施するなど県内の合気道の発展に努めて参ります。



茨城県合気道連盟 理事長 飯島 悦男

昨年は、コロナ禍の中、全国の皆様も御苦労したこと察します。当連盟でも各種行事は、中止となり、その状況でも中学武道普及には努めておりました。新年は、コロナ禍が収束し日常の活動に戻れる事を願っています。皆様の御健勝をお祈り致します。



福岡県合気道連盟 会長 清野 和浩

各道場ごと延期していた演武会・講習会等が滞りなく開催できるよう、会員一同稽古に励んでいきたい。日々状況が変化する中で、どのように稽古を積み重ねていくか、会員それぞれが今一度自分の稽古を振り返るチャンスとして、この一年を存分に活かしたい。「倦まず弛まず」



山形県合気道連盟 会長 土田 稔

令和二年は、コロナの影響で県連盟行事のほとんどを中止や延期としたため、令和三年は工夫して恒例行事が実施できるようにしたと考えています。



埼玉県合気道連盟 理事長 吉田 忠明

昨年とは別の行事が中止となりました。一方で県内の各道場では、少しずつ限定した稽古を再開しております。今年も幾つかの行事を予定しておりますが、先ずは各道場が安全に稽古できる様、お互いの情報を共有化し、横の繋がりを大切にしたい活動をしていきます。



千葉県合気道連盟 会長 高橋 副慶

昨年は新型コロナウイルスの為、多くの県連行事が中止となりました。今年度は新型コロナウイルスの早期終息を切望すると共に、昨年延期した三年毎の演武大会を予定し、新たな心で本年の活動に向かい、連盟の活況及び道の普及発展に努力致して参る所存です。



東京都合気道連盟 理事長 藤城 清次郎

昨年は、新型コロナウイルスに振り回された一年でした。令和三年も厳しい状況を覚悟しないといけないと思います。しかし弱音を吐かず、逆境に於いても出来ることを前向きに取り組み、加盟団体の皆さんと更にコミュニケーションを図り、前に進んでいく一年にしたいと思っております。



神奈川県合気道連盟 理事長 武田 義信

コロナ禍の中、神奈川県内でも日月時点でまだ稽古を再開できない道場もあり、一昨年までと同じような行事を行うことはまだまだ難しい状況ですが、可能な限り県内での合気道普及・発展に努めてまいります。本年も宜しくお願い致します。



山梨県合気道連盟 理事長 若尾 重廣

新型コロナウイルスが克服され、日常の生活と平常の稽古が戻った時、この間の一人稽古の積重ね、制約された稽古環境での創意工夫が、決して無駄ではなかったと言える一年にしたいと思っています。



長野県合気道連盟 会長 萩原 清

合気会本部師範による講習会を開催し技術水準の向上を図ると共に、県内各地で合気道教室を開催し、より多くの方に合気道を体験して頂き、合気道の普及を図る。また、未加盟団体に呼びかけ合気道連盟の輪を広げて行く。



新潟県合気道連盟 会長 福島 實

通常稽古や講習では、感染拡大防止ガイドライン(スポーツ庁・合気会策定)を遵守し、感染症の予防に努めます。会員拡大対策研究・事故防止研修等についてリモートを主体に開催し、加盟団体の活性化とレベル向上に取り組みます。



富山県合気道連盟 理事長 鳥 恵司

生活様式が混沌としている中、県内での中学校武道複数授業モデル校への協力や地域社会指導者研修会の開催など、「ODA」ループを回して一つずつチャレンジします。



石川県合気道連盟 理事長 寺井 和弘

加盟6団体は、新型コロナウイルス感染防止に努めつつ、本年も合気道の一層の発展を目指して活動してまいります。



福岡県合気道連盟 理事長 野村 直美

先ず傘下の団体がコロナ対策を万全にしてコロナに負けないで稽古を続けて欲しい。早く収束お祝い合同稽古を連盟でやりたい。



岐阜県合気道連盟 理事長 潮見 元

昨年は、コロナ禍で分断された年でした。今年は、ウイズコロナで万全を期して稽古し、各道場、仲間との絆を確かめる年になりたいです。連盟として何が出来るか、本部の師範のお力もお借りして、和と輪を広げてまいります。



静岡県合気道連盟 理事長 石原 克博

昨年は、日々の稽古の大切さを再認識することができました。本年は、稽古を通して改めて横の繋がりを深め、県連盟の活性化を促進していきたいと思えます。そして、一つ一つの稽古を大事にし、道場内・外、社会地域の方々と和合して邁進してまいります。



愛知県合気道連盟 会長 澤田 俊晴

コロナ禍の中、合気道を志す者には稽古が出来ないという一年でしたが、基本的な体捌き・武器の動きを繰り返し、基本動作を再確認しました。改めて県連の若き指導者にも、しっかりと基本的な体の動きを学んで頂き、合気道発展のために尽くして頂けるよう願って居ります。



三重県合気道連盟 会長 畝原 正典

去年はコロナ感染の影響で連盟としての活動がほとんどできず悔しい思いをしました。今年こそコロナ感染が収束し活動が再開できることを願っています。令和三年は、合気会本部行事、稽古そして、自粛を余儀なくされた行事が一日も早く予定通り行える事を期待したいと思います。



滋賀県合気道連盟 理事長 平野 誠

令和三年度はできなかった行事計画をもとに検討を加えながら、コロナに対する予防策を踏まえた新たな活動内容を展開していきたいと思えます。コロナ禍の中を共に奮闘されている全国の道友の皆様のご健勝をお祈りいたします。



京都府合気道連盟 会長 坂根 弘基

パンデミックという厳しい現状の新年ではありますが、命と環境を守りつつ、同時に合気道を停止させぬよう、各人が、各道場が、府連二十三道場がその活動に集中し、精進していきます。本年もよろしくお願いたします。



大阪府合気道連盟 会長 嶋本 勝行

コロナ禍の中「正しく怖れる」を基本姿勢に、無暗に怯むことなく、感染対策をしっかりとしつつ、日々の稽古は淡々と粛々と進めて参ります。合気会本部との経系・加盟団体との絆を紡ぎつつ確たる絆を醸成したいと祈念します。



合気道兵庫県連盟 理事長 佐藤 裕治

COVID-19の一日でも早い収束を心より願っています。そして収束後は、合同稽古等の県連行事の実施に積極的に取り組み、県内における合気道の発展に従来以上に努めてまいりたいと思えます。



奈良県合気道連盟 会長 窪田 育弘

昨年は新型コロナウイルス感染拡大の為、講習会、連盟理事会等の中止が相次ぎ、連盟活動が思う様に出来ていませんでした。今年には県連盟としての活動を再開できたいと思っています。引き続き合気道の普及と発展に努めてまいります。



和歌山県合気道連盟 理事長 冷水 照夫

四月に熊野本宮大社国際奉納演武、七月に園鶴神社奉納演武、八月に和歌山県指導者研修会が、開催されます。和合の精神で邁進してまいります。



鳥取県合気道連盟 理事長 朝倉 一

ウイズ・コロナの窮屈な状況は、むしろ合気道の和とふれ合いの備前を一層高めているのではないのでしょうか。新時代の合気道があるべき姿をつねに模索しつつ、本年も県下合気道愛好家の交歓と切磋琢磨、合気道の一層の普及に力を尽くします。

島根県合気道連盟 会長 田村 典行

島根県における合気道の発展と普及を推進し、加盟団体及びその会員相互の融和と親睦を図ります。



岡山県合気道連盟 会長 石井 勇一

全国のご道友諸兄に対し、新年のご挨拶とコロナ禍におけるお見舞いを申し上げますとともに、会員相互の日頃の活動協力に感謝申し上げます。本年も、壬生川苑一師範のご指導の下、礼節を第一に岡山県下における道統を守り、責任ある連盟活動に努めて参ります。

広島県合気道連盟 理事長 渡邊 祐司

一日も早いコロナの終息を願うと共に、全国の団体の皆様のご多幸をお祈りいたします。これまでとは異なる新年となっておりますが、今だからこそ奮起し、これまでの活動を大切に更なる広島県の合気道の普及・発展、加盟団体の交流・研鑽を進めていけたらと思います。

山口県合気道連盟 会長 中村 克也

コロナ禍で積古再開に苦労したことを踏まえ、各道場間の連携を密にして、感染防止対策をさらに強固にしつつ、積古再開を力強く歩みたいと同時に会勢を早く取り戻したい。



徳島県合気道連盟 理事長 工藤 泰助

道統に繋がりに会員一同、心を一つに互いに切磋琢磨、自己啓発に努め、人づくり、国づくりをモットーに地域社会に貢献することを旨とする。熱い熱を持って合気道一筋に邁進していく覚悟です。心の構えとして道統に繋がりがながら、この道を究めるべく精進していきたい。

香川県合気道連盟 会長 山本 照之

コロナ感染が収束しない状況下で、積古時には毎回検温や体調チェック表を提出、マスクを着用している。今年も感染防止に留意し、合気道に精進していきたい。行事も工夫しながら実施、交流を深めていきたい。一日も早いコロナ感染の終息を願っている。

愛媛県合気道連盟 会長 松田 正司

今年には新型コロナウイルス感染症予防を最優先に考えて、衛生管理を十分配慮しながら継続して積古を実施していきたい。



高知県合気道連盟 理事長 松村 俊典

昨年は新型コロナウイルスの感染の拡大とその防止対応に翻弄され続けた一年となりました。本年は何とかコロナ禍を克服し一定の制約は残ったとしても、安心して積古や演武大会が行える平穏が取り戻せることを願っています。

福岡県合気道連盟 理事長 菅沼 守人

昨年は新型コロナウイルス感染症のため思うように活動ができませんでした。本年は徹底した感染症対策を行いみなさんの安全と健康に十分配慮して活動し、加盟団体の友好を図り、心身ともに健康な一年を送っていただきたいと願っております。





宮崎県合気道連盟 理事長 園田 誠

本年も、県下道友の気結びの一助を担える組織足るべく、企画運営に一層努力して参る所存です。



大分県合気道連盟 理事長 橋本 信一郎
未曾有のコロナ禍の中、感染者を絶対出さないよう万全の対策を取って稽古を行うとともに、今後コロナウイルスが終息し道場での稽古がいつも通りできることを信じ、加盟団体の連携を図り一層合気道の普及促進に努めます。



熊本県合気道連盟 会長 高本 和宣

昨年、疫病により行事がすべて中止になりました。また、豪雨災害によって被害を被った会員もおります。今年は平穏な日々が訪れ、講習会等の行事が開催できるよう計画を立てていきたいと思っております。



長崎県合気道連盟 理事長 山口 博幸

現在のコロナの影響等不安な社会状況の下、加盟各団体の親睦と融和を図りつつ、各会員も合気道修行の目的を見詰め直し、日々の稽古に精進したいと思えます。



佐賀県合気道連盟 理事長 杠 好秋

昨年は新型コロナウイルスの猛威で稽古も制限されるという経験をしました。今年はこの環境の中で予防に努め、もう一度合気道の原点に戻り、稽古を工夫したいと思えます。また、合気道の普及拡大に向けて努力してまいります。

令和二年度富山県(富山市)地域社会合気道指導者研修会が十月十七日から十八日の二日間に、県営富山武道館において、開催された。中央派遣講師として櫻井寛幸本部道場指導部師範による講習会が四時間、地元講師として島恵司師範、上島政則師範による講習会が各二時間行われた。

三団体二十名の参加者はコロナウイルス対策として、マスクを着用しての稽古となった。また、希望者のみ手袋の着用も認められた。



櫻井師範は、基本技における「足捌き」、「入身」などの動作をゆっくり丁寧に判りやすく指導された。島師範は中学校における合気道授業の実践紹介を兼ねた指導を、上島師範は基本技を中心に指導された。コロナウイルスで、開催が危ぶまれたが、参加者は稽古できる喜びをかみしめながら、熱心に取り組んでいた。今後の行事については状況を見ながら、対策をしっかりと行った中で開催になると思われる。

富山県連盟

地域社会合気道指導者研修会

令和二年度富山県(富山市)地域社会合気道指導者研修会が十月十七日から十八日の二日間に、県営富山武道館において、開催された。中央派遣講師として櫻井寛幸本部道場指導部師範による講習会が四時間、地元講師として島恵司師範、上島政則師範による講習会が各二時間行われた。

櫻井師範は、基本技における「足捌き」、「入身」などの動作をゆっくり丁寧に判りやすく指導された。島師範は中学校における合気道授業の実践紹介を兼ねた指導を、上島師範は基本技を中心に指導された。

コロナウイルスで、開催が危ぶまれたが、参加者は稽古できる喜びをかみしめながら、熱心に取り組んでいた。今後の行事については状況を見ながら、対策をしっかりと行った中で開催になると思われる。



沖縄県合気道連盟 理事長 山口 大

昨年より続く新型コロナウイルスの影響により、我が県におきましても非常に厳しい稽古環境が続いておりますが、会員の皆様と共に地道に一生懸命稽古に励んでおります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



鹿児島県合気道連盟 理事長 山口 和文

全国合気道指導者研修会に連続して研修生を送り、中学校保健体育科授業の武道科目採用に協力しています。この中で研修生が習得した技術と理念、そして感動を活動方針とする。

連盟役員 年男・年女
今年年の抱負

山口直希子(佐賀県合気道連盟)四十八歳
あけましておめでとうございます。今年も、自然体を心がけ、常に相手と和する気持ちを持ち、合気道で学んだことを日常に生かし、また日常から合気を学ぶ。そのような心で、恩師や仲間と共に稽古に励むと共に、地域社会に貢献していきます。

飯田祐司(静岡県合気道連盟) 四十八歳
昨年は、コロナ禍でも稽古が出来たことに感謝させていただける年でした。
本年も一つ一つの稽古を大事にし、道場内・外、社会地域の方々と和合して邁進してまいります。

小倉又三工(千葉県合気道連盟) 六十歳
コロナ禍での制限ある稽古が続いていますが、稽古できることに感謝し、一つ一つの動きを大切に、励んでいきたいと思えます。

橋本 久(徳島県合気道連盟) 六十歳
熱い思いを持って合気道一筋に邁進していく覚悟です。
心の構えとして道統に繋がりながら、この道を極めるべく精進していきたい。

平塚 悟(秋田県合気道連盟) 六十歳
気がつけば廻暦、合気道歴も三十年と節目の年となりました。
教えをいただいた師範、共に稽古した道

友、家族の理解があつて今まで続けてこれたと思つています。これからも「止まりさえしなければどんなにゆっくりでも進めばよい」とおりに、心身共に少しでも進歩出来るよう日々の稽古を続けて行きたいと思つています。

田邊孝美(青森県合気道連盟) 七十二歳
コロナ禍という地球規模の大災難の中、令和三年を迎えることは我々合気道人にとつても、仕事、家庭、合気道と、特別な考え方、生き方が必要で、コロナ後の社会への対応とすべての価値観が相当変化しているはずで。

ダーウィンの進化論で「大きい物でも強い物でもなく変化に対応できる物が生き残る」と。幸いに、我々合気道人には「サバキ」という変化に対応できる心と足腰があります。今年はその中心に研究していきます。

中村武久(三重県合気道連盟) 七十二歳
令和三年は、合気会本部行事、稽古そして、自粛を余儀なくされた行事が一日も早く予定通り行える事を期待したいと思つています。東京オリンピック、パラリンピックが、開催され、全日本合気道演武大会も開催できる年であるように、期待し今年一年、良い合気道の稽古を門人と共に続けて行ける事を強く心に念じる所存であります。

(公財)合気会

「維持会員」へのお礼

日頃から格別のご理解とご厚意を賜りありがとうございます

公益財団法人合気会は、開祖植芝盛平翁の創始した合気道の承継を支援し、合気道による心身の錬成と合気道の普及振興を図り、もって体育の発展に寄与することを目的とし、公益事業を行っています。

これからも、その目的を達成するための合気道のより一層の普及発展をはかるため「公益財団法人合気会定款」にもとづく「維持会員」へのお誘いを致しております。
つきましては賛同頂き、ご後援、ご援助を賜ることができましたら幸甚でございます。なにとぞご高配のほどお願い申し上げます。

記

1. 会員種別

(1) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、事業を援助するために維持会費として
年額10万円 10万以上を納める個人および法人又は団体

(2) 特別会員 この法人の目的に賛同し、この法人を後援維持するために維持会費として
年額10万円 10万以上を納める個人および法人又は団体

2. 維持会員の特典

(1) 合気会で主催する演武大会等の行事にご招待を申し上げます。

(2) 合気会で発行する合気道新聞、合気道探求などの出版物を贈呈いたします。

お申し込みは(公財)合気会事務局まで

香川県合気道連盟 会長 山本 熙之 理事長 西原 浩 〒700-0013 高松市福町 1-23-38 電話 087-821-8704	滋賀県合気道連盟 会長 吉本 邦夫 理事長 平野 誠 〒522-0053 彦根市大藏町 51-154 電話 0749-24-4318	東京都合気道連盟 理事長 藤城清次郎 〒329-2722 東京都新宿区若松町 17-18 公益財団法人合気会内 電話 03-6457-3315	北海道合気道連盟 理事長 南雲 州治 会員一同
愛媛県合気道連盟 会長 松田 正司	京都府合気道連盟 会長 坂根 弘基 理事長 岡本 洋子 加盟団体一同	神奈川県合気道連盟 会長 松田 良昭 理事長 武田 義信 〒244-0805 横浜市戸塚区川上町 486-7	青森県合気道連盟 会長 田邊 孝美 理事長 米谷 恵司 事務局長 佐藤 友和
高知県合気道連盟 会長 岩目 建紀 理事長 松村 俊典 加盟道場会員一同	大阪府合気道連盟 加盟団体・役員一同	山梨県合気道連盟 理事長 若尾 重廣 役員一同 〒480-0004 甲府市下飯田 2-8-31-602 事務局長 土屋安男	岩手県合気道連盟 会長 日高 浩 副会長 竹鼻 義徳 理事長 菊池 敏昭 事務局長 鋤柄 貴
福岡県合気道連盟 理事長 菅沼 守人 合気道研平野内 〒812-0893 福岡市博多区那珂 5-2-32 電話・FAX 092-431-9104	合気道兵庫県連盟 加盟団体一同	長野県合気道連盟 会長 萩原 清	宮城県合気道連盟 会長 白川 勝敏 理事長 渡邊 新 〒981-3137 仙台市泉区大沢 2-6-9 E-mail: senshin@s3.dion.ne.jp
佐賀県合気道連盟 会長 針 すなお 理事長 杠 好秋	奈良県合気道連盟 加盟団体一同	新潟県合気道連盟 加盟団体一同 http://www.aigata-niki-federation.com/	秋田県合気道連盟 会長 松田 健一 理事長 北嶋 貞好
長崎県合気道連盟 加盟団体一同	和歌山県合気道連盟 会長 九鬼 家隆 理事長 冷水 照夫 事務局長 松本 一夫 〒641-0011 和歌山市三影 364 番地 電話・FAX 073-446-0445	富山県合気道連盟 理事長 鳥 恵司 〒938-0012 富山県富山市出島 447 電話 090-6272-1294	山形県合気道連盟 会長 土田 稔 理事長 井上 巖 事務局長 伊藤 宗一
熊本県合気道連盟 会長 高本 和宜 理事長 本田 宏一	鳥取県合気道連盟 理事長 朝倉 一 米子合気会 倉吉合気会 鳥取合気会 合気道国府 club	石川県合気道連盟 役員一同	福島県合気道連盟 会長 清野 和浩 理事長 忍山 東
大分県合気道連盟 理事長 橋本信一郎 〒877-0026 日田市田島本町 5-11 電話 0973-23-7386	鳥根県合気道連盟 会長 田村 典行 〒690-0875 鳥根県松江市外中短町西 1-126 電話 090-7377-5732	福井県合気道連盟 会長 松原 道一 理事長 野村 直美	茨城県合気道連盟 会長 常井 洋治 理事長 飯島 悦男 役員・加盟団体一同
宮崎県合気道連盟 理事長 園田 誠 〒880-1802 宮崎県都城市山之口町花本 1988-1 電話 0986-57-4180	岡山県合気道連盟 加盟団体一同	岐阜県合気道連盟 会員一同	栃木県合気道連盟 加盟団体一同
鹿児島県合気道連盟 理事長 山口 和文 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町 25-15-309 電話 099-213-0561	広島県合気道連盟 加盟団体一同	静岡県合気道連盟 理事長 石原 克博 〒416-0945 静岡県富士市宮島 640-1 電話 0545-61-0479	群馬県合気道連盟 会長 湯浅 康平 〒370-0002 群馬県高崎市日高町 5195-5 電話 0273-63-0164
沖縄県合気道連盟 会長 山口 巖 理事長 山口 大 〒901-0153 沖縄県那覇市栄原 1-21-3 電話 098-857-1170	山口県合気道連盟 会長 中村 克也 副会長 岡田 元昭 〒742-1513 山口県熊毛郡田布施町麻塚 1224-3 電話 0820-52-3197	愛知県合気道連盟 会長 澤田 俊晴 役員・加盟団体一同	埼玉県合気道連盟 会長 武正 公一 理事長 吉田 忠明 http://sainoaiiki.com/
全日本合気道連盟 事務局 〒162-0056 東京都新宿区若松町 17-18 (公財)合気会内 電話 03-6457-3315	徳島県合気道連盟 理事長 工藤 泰助 〒773-0015 徳島県小松島市中田町 23-3 電話 0883-32-2280	三重県合気道連盟 会長 畝原 正典 理事長 米川 憲久	千葉県合気道連盟 会長 高橋 嗣慶 理事長 吉川 滋 役員・加盟団体一同



公益財団法人合気会認定道衣
百年の伝統
株式会社岩田商会
<https://iwataco.com/>

大好評販売中!

軽量・コンパクト、速乾速洗衣 **よもぎ**
初心者・学生・大人気 **すみれ**
わかば

〒290-0037千葉県市原市飯沼172
TEL/FAX: 0436-77-1006
URL: www.xebec9.jp/
E-mail: montshige@xebec9.com

合気道用品販売店
Xebec

初級者・入門者用の合気道衣セットから上級者にお勧めの合気道袴・合気道木刀まで幅広く取り揃えております。

株式会社 **東山堂**

京都ショールーム 〒602-8205 京都市上京区中立町智恵光東入
営業時間: 9:00 ~ 18:00
TEL: 075-432-1690

聖蹟院店 〒606-8123 京都市左京区聖蹟院町味美町24
営業時間: 10:00 ~ 19:00
TEL: 075-762-1341

オンラインショップ <https://tozando.net>

ダービー印製品販売元・タオル・本染手拭・名入卸

株式会社 堀内

本社 豊島区高松1-10-5
電話: 03-3973-0710
FAX: 03-3973-0991
電話: 03-3959-2071 (夜間)

E-mail: horiuchi-towel@honey.ocn.ne.jp

公益財団法人合気会 公認ブランド
純日本製 合気道・古武道用品専門店

星道

道衣・袴・帯・木製武器
高品質の名入れ刺繍・文字彫りも承っています

【ご注文・お問い合わせ】
www.SeidoShop.jp
TEL: 048-437-1740 FAX: 048-437-1856

合気道用品専門店 **仁武堂**

〒114-8585東京都葛飾区新小岩4-4-5
TEL: 03-6801-6414
FAX: 03-6801-6415
<http://www.nibu-do.com>
<http://www.nibu-do.com>

〒100-0001東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-6801-6414
FAX: 03-6801-6415
<http://www.nibu-do.com>
<http://www.nibu-do.com>

合宿に最適! **源泉かけ流し+スポーツ施設**

観音温泉 観音温泉 観音温泉

伊豆奥平 伊豆奥平 伊豆奥平

数々の自然の恵みと豊かな大温泉の恵みとスポーツ施設で、いい汗をながしましょう!

観音温泉 0120-01-9994

〒413-0212 静岡県下田市中郷1-1801-1 ☎0120-26-1234 (PC) ☎0120-26-1235 | 温泉営業(工)営業 | <http://www.kannon-onsen.com>

DESIGN IN PERSPECTIVE

株式会社 第一プリンティング

多様なメディアの時代、「視点」を持ったクリエイティブを、

様々な制作ソリューション
CMSウェブサイト制作
デジタルカタログ制作
イラスト・アートワーク
各種印刷・サイン・ラッピング

<http://www.daiichi-printing.com>

TOKAIDO SHOP INFO

伝統を力に 株式会社 東海堂

◆ 東海堂 SHOP 水道橋 〒113-0033 東京都文京区本郷1-4-11 同野ビル
TEL: 03-5840-8030
FAX: 03-5840-8033
営業時間: 10:00 ~ 19:00
定休日: 年末年始・夏季

◆ 東海堂 SHOP 難波店 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中3-6-22 新川清水ビル2F
TEL: 06-6633-3277
FAX: 06-6633-3278

◆ 東海堂 SHOP 神保町 〒812-0022 福岡県福岡市博多区神保町6-18 神保ビル101号
TEL: 092-263-6891
FAX: 092-263-6892

◆ 東海堂 SHOP 名古屋店 〒461-0004 愛知県名古屋市中区栄1-21-2 紀原ビル2F
TEL: 052-937-2560
FAX: 052-937-2561

◆ 東海堂 SHOP 名古屋店 〒461-0004 愛知県名古屋市中区栄1-21-2 紀原ビル2F
TEL: 052-937-2560
FAX: 052-937-2561

※大会等の催事出店の為、臨時休業となる場合があります。

<https://www.tokaido.tokyo>

東海堂

絶対更新中!